



# 借金が返せなくなったら

複数の借入先から多額の借金をして、返済が困難になる多重債務の相談が寄せられています。借金問題の解決方法には任意整理、特定調停、個人再生手続き、自己破産の4つの方法がありますが、どの対処方法が適しているのかは、さまざまな条件を考慮して判断することになります。



また貸金業法改正により融資が受けられなくなった方が、ヤミ金や融資保証金詐欺の被害に遭うケースが多くなっています。「極端に低い金利」や「良い条件」はおとり広告であることが多く、注意が必要です。うまい話はありません。無料で相談を受けていますのでぜひご連絡ください。

相談日：月・水・金曜日(午前9時～午後4時)

問い合わせ 牛久市消費生活センター ☎830-8802 FAX830-8803

## みんなの 農業

## 中学生の職業体験

～うしくスタイル～

市内各中学校で毎年行われている職業体験。数ある職業の中から、牛久第一中学校2年の石坂凌いしざかりょうさんと藤井直希ふじいなおきさんは農業を選びました。「作物がどのように育つか見てみたい!」という疑問がきっかけでした。昨年同校ではピーマン、ナス、サツマ芋、ミニトマトなどを作る農業体験があったそうです。そのときの講師が、今回2人を受け入れてくれた花卉農家かきの中山さん(遠山町)でした。

初日は中山さんの育てた「よつどめ」そめこうよう、「染紅葉」そめこうよう「フォックスフェイス」の出荷作業を体験。教えてもらいながら箱を組み立て、生産物を詰めてこん包し、バーコードのシールを貼る2人の顔は真剣そのものです。慣れるにつれ作業も速くなり、頼もしい姿を見せてくれました。こん包がすべて終わった後は、中山さんと一緒に2人もJA 竜ヶ崎市の集出荷場に同行しました。

今回の日程は2日間。2日目は玉ネギの苗植えやホウレン草の種まき、秋野菜の収穫をしました。短期間とはいえ、貴重な2日間になったのではないのでしょうか。

農業は命をはぐくみ、体をつくる一番大切な仕事。小さなきっかけが、素晴らしい結果につながるかもしれません。

毎日当たり前のようにとっている「食」を支える「農」。自然に恵まれた牛久市なら、農業に触れるチャンスがきっとたくさんあるはずです!



出荷作業は真剣そのもの

問い合わせ 市農業政策課 ☎内線1521、1522